

QI^{uality} Indicator

News 第7号



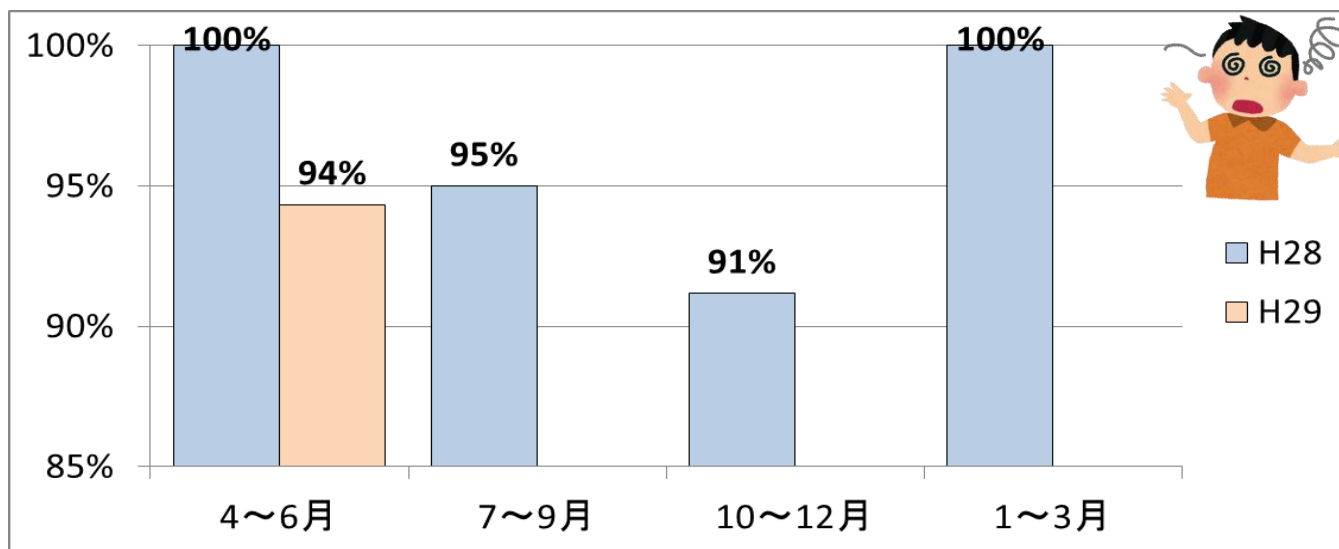
2つの指標をご紹介する予定でしたが、
1つの指標について詳しくお伝えする
ことに致しました。

QI指標 ⑨急性脳梗塞患者に対する早期リハビリテーション開始率

について紹介します！！

この指標は、脳梗塞の発症で入院後4日以内にリハビリテーションが開始された割合を示しています。

脳梗塞発症と共に運動機能と全身状態の低下が発生します。運動機能と高次脳機能の改善には、質の高い適切な理学療法、作業療法、言語聴覚療法が重要です。全身状態の改善に合わせて基本動作とADL(日常生活動作)の回復を早期より行い日常生活への復帰を目指します。



〈計算式〉

$$\frac{\text{分母のうち、入院してから4日以内にリハビリテーションが開始された患者数}}{\text{急性脳梗塞(発症時期が3日以内)の退院患者のうち、口リハビリテーションが施行された退院患者数}}$$

発症早期から医師の指示の下、安全で適切なリハビリを行います。状態が安定している方は入院当日から開始しています。



	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29
分子	14	13	12	16	9	21	13	20	16		9		7		10		14		14		20		10	
分母	14	14	12	17	9	22	14	21	17		9		8		11		15		14		20		10	
開始率(%)	100%	93%	100%	94%	100%	95%	93%	95%	94%		100%		88%		91%		93%		100%		100%		100%	

ちょっと気になる

今回の指標説明に出てきた言葉を、
簡単に説明します♪



①運動機能障害と高次脳機能障害って??

運動機能障害 …… 身体(手や足)がうまく動かせないことを示します。

高次脳機能障害 …… 以下のような症状が出る場合があります。

どこにしまった
かな??



- 1.注意障害 気が散りやすい。長時間1つのことに集中できない。2つのことを同時に行えない。
- 2.記憶障害 新しいことが覚えられない。何度も同じことを質問する。昔のことが思い出せない。
- 3.失認 片側にある物や居る人に気付かずぶつかって歩く。麻痺側の体に注意を向けにくい。
- 4.失行 道具が上手く使えない。普段している動作でも指示されるとできなくなる。
- 5.失語症 「聞いて理解する」「話す」「書く」「読んで理解する」ことが病前に比べて難しくなる。
- 6.遂行機能障害 スケジュールが立てられない。計画を立てて効率よく仕事ができない。

身体障害を伴わない人も多い為、外見からは障害があるとは分かりにくいです。「見えない障害」と言われることもあります。

②理学療法・作業療法・言語聴覚療法の違いって??

簡単に分類するとこうなります!

当院では、それぞれの療法士が医師の指示の下患者様に合わせたリハビリを行っています。

理学療法 (PT)

【目的】
基本動作の回復・
維持・悪化予防

【内容】
起き上がる・立ち上がる・
歩くなど、生活の基本となる
動作を練習する。

作業療法 (OT)

【目的】
応用動作と社会的適応
能力を回復

【内容】
食事やトイレ、入浴などの
基本的な生活動作に加え、
よりその方らしく暮らせる
ように、家事・仕事・趣味
活動などに対しても支援
を行う。

言語聴覚療法 (ST)

【目的】
話す・聞く・食べる
を援助する

【内容】
「ことば」「きこえ」などのコ
ミュニケーション面や、
「食べる」「飲み込む」こと
に問題がある方に対して
リハビリを行う。

次回は 「人工膝関節全置換術患者の早期リハビリテーション開始率」を取り上げます!!

おたのしみに…♪